

2006年12月14日

セルロイドハウス横浜館ニュース

お知らせ

セルロイドハウス横浜館（横浜市港北区高田東1丁目1番20号、毎週木曜日開館日）は、コンペイトウの容器の収集家として日本有数の栗原 英次氏のコレクションを一部常設展示していますが、来年1月から、さらに充実したコレクションを3-4ヶ月ごとに更新展示する予定です。

コンペイトウの容器のほかに、セルロイド人形、動物、キャラクター、玩具、乗り物、遊び道具、船、縁日で売られた品物など、興味ある小物類を展示し公開します。さらに、昭和、大正、明治のポスター、参考図書なども厳選して、展示します。

3月に栗原 英次氏をお招きし同氏のコレクションにまつわる一エピソードと思い出を語る会を予定しています。参加費は無料です。なおセルロイドハウス横浜館ではご参加の皆様方にビールかケーキセットを用意します。日時および時間等はサイトに掲載し、ご案内しますので、ご覧ください。

本年度は多くの方々にお出かけいただき、心から御礼いたします。

本年度の業務は12月21日〔木曜日〕を最終日とし、2007年度は1月11日〔木曜日〕から開館します。引き続きよろしく申し上げます。

セルロイドハウス横浜館

館長 岩井 薫生（イサオ）